

地域における生徒支援の連続性 多文化の子どもの成長と社会参画を支える

NPO法人トルシーダ
代表 伊東 浄江

パネルディスカッション
「高等学校における
外国人生徒等教育の現在
一定時制高等学校における
日本語・学習支援、
多文化教育、
キャリア支援の
取り組みからー」

トルシーダについて

子ども（親子サロン）～
大人（仕事のための日本語）
を対象に日本語支援、地域づくり活動をしています。
外国につながる子ども若者のサポートが活動の中心です。
愛知県豊田市、みよし市、安城市、岡崎市等で事業を行っています。

きっかけ

1990年 入国管理法の改定
ニッケイジンのデカセギ

不就学の子どもへの日本語支援、
学校編入のための支援

1999年活動拠点を外国人集住地域である保見団地へ移す。

対象としている子どもは、不就学の地域から見えない、孤立した子どもたちでした。

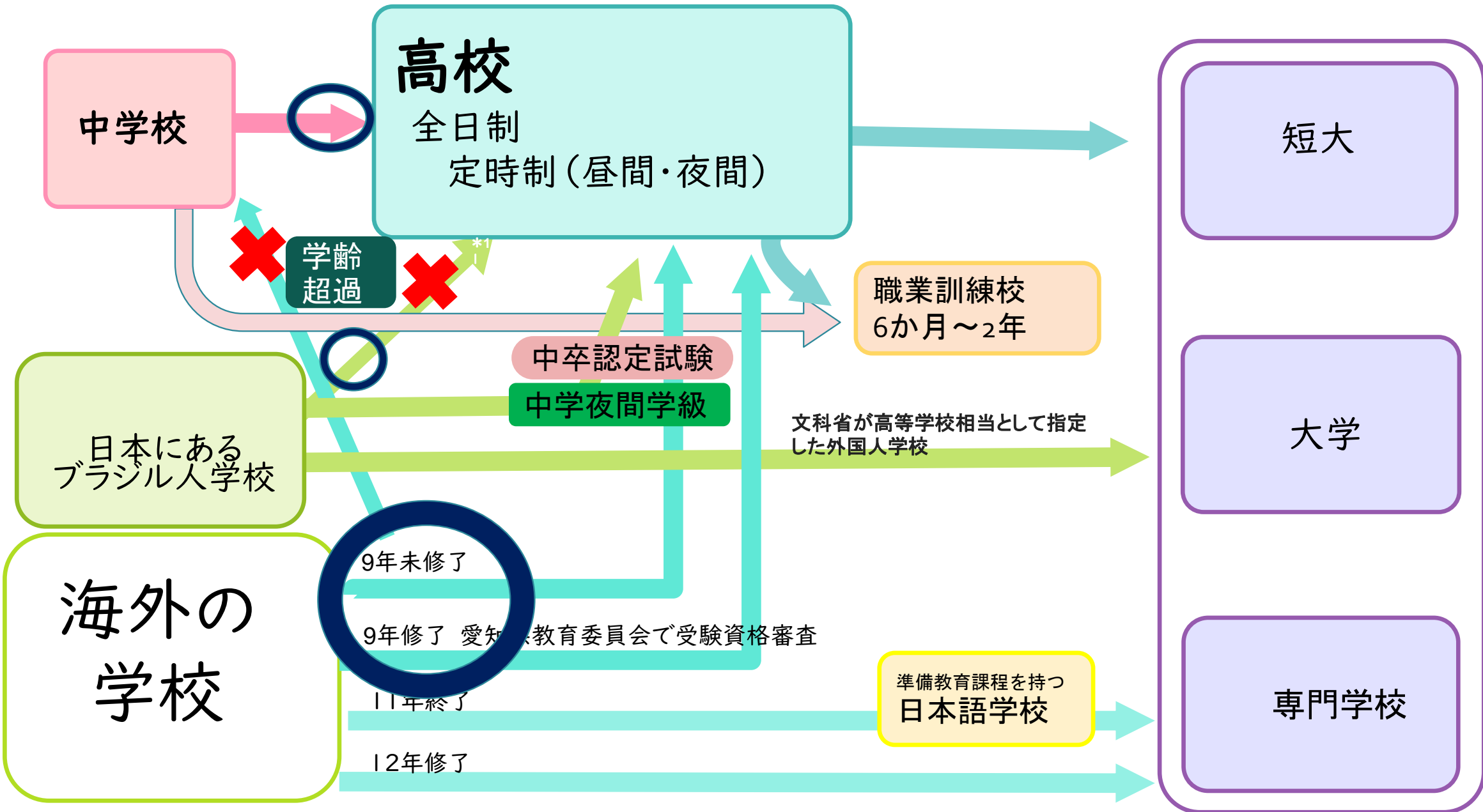
⇒これができるようになったという自信と少しの後押しで学校へ行けると感じました。

2021年度の事業

日本の学校へ行っていない子どもを対象とした居場所としての日本語教室

- ・日本語初期指導教室
- ・学齢超過者の教室
- ・学習支援教室
- ・プレスクール
- ・就労のための日本語初期指導教室
- ・中級日本語教室
- ・進路開拓・応援事業
- ・保見プロジェクト

◆ 学びの連続性と分断 (愛知県の場合) ◆



支援を連続させるためのNPOの役割

- 来日した学齢超過の若者（15歳～おおむね18歳）、既卒生を対象に高校入学を目指したに日本語指導と基礎的な教科指導
- 受験校等、進路を決めるまでの支援
- 様々な情報提供としてのキャリアサポート
- ブラジル人学校生への情報提供、地域参加の機会創出
- 保護者への情報提供
- 関係性を作りながら伴走すること

⇒子どもたち自身が自分の道を見つけて進学する
（次のステップに進むこと）ことを目指しています

進路サポート 学齡超過者の進学教室

日本語指導・教科指導

●4月～3月

●月～金

●9：15～13：30（4時間）

日本語／基礎学力を日本語

●費用 15,000円／月

●参加 9人

ブラジル、フィリピン、ベトナム、
ネパール、スリランカ

海外の学校を修了（学齡超過）

日本の学校の既卒生

進路支援

●面談（個別・親子）4～5回／年

●学校見学

●先輩の話を聞く会

●キャリア教育

●高校受験準備

●受験手続のサポート

●当日、合格後のサポート

居場所づくりの中での進路サポート

日本語指導・体験

- 4月～3月
- 月～金
- 10：00～15：00（2時間＋2時間）

日本語

いろいろな体験を通して進路を考える

- 費用 3,000円／年
- 参加 5人～10人
- ブラジル人学校生、既卒生、学齢超過

豊田市委託事業

学校、教育委員会

福祉課、児童相談所
企業ボランティアグループ等との連携

進路支援

面談、交流、キャリア教育、受験手続等

課題

社会と
つながりが
ない

- ◆ 日本語での高校受験
- ◆ 既卒生の学力 ⇒ 入学後も心配 . . .
- ◆ 経済的な問題
- ◆ 情報（進路は限定的）
- ◆ 家族、難しい時期での来日
- ◆ 複雑で難しい問題を抱えたケースへの対応
- ◆ 学齢超過者が学ぶ場がない

進路に
つなげるため
のいろいろな
働きかけ

- 地域を知るための調べ学習
- ゲストによるお話しのお会
- ブラジル人学校生を対象としたキャリア講座
- 企業展の見学
- 進路ガイダンス
- 仕事について調べよう
- 先輩のお話しを聞く会
- 日本語教室終了後の活躍の場

支援団体の強 みとしての 連続性

日本語教室のバイリンガル スタッフとして活躍

- ブラジル人学校生徒として日本語教室在籍
- ブラジル人学校高等部卒業後通信制の大学入学
- この間、成人向けの日本語教室で日本語を学ぶ
- 英会話学校でも学ぶ
- アルバイトをしながら日本語教室アシスタント
- バイリンガル指導員、通訳として活躍

親世代としての関り

- プレスクールには親になった日本語教室卒業生が子どもを連れてきます

ありがとうございました



torcidajpjp@yahoo.co.jp